

背部・腰部から四肢へ広がった症状と治療初期のかゆみを経て皮膚状態が整った成人アトピーの経過 (30 歳 成人)

症例 ID : 001-30-UY | 記録日 : 不明

1. 診断・治療前経過

受診約 2 年前から背部、腰部、側胸部に湿疹が出て、受診年には両肘内側と首へ広がりました。皮膚科でステロイド外用薬を短期間使用していました。

2000 年 5 月 10 日に松本医院を受診され、内服、漢方入浴、外用処置を開始されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	皮膚科でステロイド外用薬を短期間使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	受診前に短期間使用しました。
中止時期	2000 年 5 月の受診前に中止しました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
受診約 2 年前	発症	背部、腰部、側胸部に湿疹が出ました。
受診年	症状拡大	両肘内側と首へ症状が広がりました。
2000 年 5 月 10 日	治療開始	内服、漢方入浴、外用処置を開始しました。
治療約 2 週間	初期症状	かゆみが強くなり、夜間の睡眠が妨げられました。
治療 1 か月後	改善期	かゆみが減り、黒ずんでいた皮膚が肌色に近づきました。
10 月末頃	一時的中断	症状が軽減したため内服を 1 週間中断すると、発疹が再び出ました。
12 月	治療終了判断	かゆみと皮膚症状がみられなくなり、内服を中止しました。
翌年 1 月	経過後	かゆみのない状態を維持していました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始約 2 週間後にかゆみが強くなり、夜間に十分眠れなかった時期です。

5. 困りごと

- かゆみにより夜間の睡眠が妨げられました。
- 皮膚の黒ずみと広範囲の湿疹が生活上の負担となりました。

6. 経過のまとめ

背部・腰部から肘・首へ症状が広がりましたが、治療開始 1 か月後からかゆみと皮膚の黒ずみが軽減しました。一時中断後に再燃したものの、12 月にはかゆみと皮膚症状がみられなくなり、翌年 1 月も安定していました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。